

# 9月議会一般質問項目

平成23年9月15日（木） 午前9：00～

質問 順番	議員名	項目
1	6番 高田 文一 (一問一答方式)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 藤原市政の1期の総括について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市政の総点検は</li> <li>(2) 対話重視と現場主義は</li> <li>(3) 公正で透明性の高い行政の実現は</li> </ol> </li> <li>2. 2期目への決意とその実現のための体制づくりについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市長の任期も半年を切っていますが、1期目の総括の上に立って、2期目への決意は</li> <li>(2) 国が地域主権改革や財政改革等に取り組み、進行していますが、不透明感があるなかで、今後の本巣市政をどのように方向づける決意をされますか。また、市民の信託を得るための体制づくりは</li> </ol> </li> <li>3. 住友大阪セメント(株)岐阜工場の「生産体制」見直しについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市として「岐阜工場の閉鎖も含めて生産体制の見直しを検討する」という情報をどのように受け止められていますか また今後、市と会社との信頼性をどう保持されますか</li> </ol> </li> <li>4. 介護福祉施設大和園の介護サービスについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 特養ホームの利用申込数と年間の入退所者数(数年間)は</li> <li>(2) 待機者(申込者)は何年ぐらいで入所可能か、またこの間の実態について把握されていますか</li> <li>(3) もとす広域連合第4期介護保険事業計画(平成21年度～23年度)の重点課題「介護サービスの提供体制の確保」をどのように評価されますか</li> </ol> </li> </ol>
2	12番 若原 敏郎 (一問一答方式)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域の防災力の向上と強化について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市総合防災訓練等を毎年行なっていて、自主防災組織もある本巣市は、他市と比較し何点か</li> <li>(2) 洪水ハザードマップは市民に浸透しているか</li> <li>(3) 被災地の支援はしますが、万が一の大災害時の支援を受ける受援時のマニュアルはありますか</li> <li>(4) 要援護者台帳への申し込み数とその後の取り組みは</li> </ol> </li> <li>2. 小・中学校の校舎の暑さ対策について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 各校の暑さ対策の現状と問題点は</li> <li>(2) 暑さ対策の今後の取り組みは</li> </ol> </li> </ol>

<p>3</p>	<p>18番 鶴飼 静雄 (一問一答方式)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 非核平和都市宣言について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 原発事故を教訓に、本巢市も「非核平和都市宣言」をしては</li> </ol> </li> <li>2. 放射線量測定器の活用について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 8月から真正分庁舎・根尾分庁舎で測定した結果をホームページで公表していますが、学校での測定などさらなる活用の考えはないか。また、食品や植物、土壌の中などに含まれる放射線汚染チェックや物質の放射能表面汚染検査なども可能な機器も検討してはどうか</li> </ol> </li> <li>3. 災害対策用備蓄品について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域防災計画に備蓄品の一覧がありますが、現段階の状況は</li> <li>(2) 同計画にある第1段階及び第2段階での「緊急時応急生活物資の品目」などについて、これらを備蓄品として位置づけるなどの見直しが必要ではないか</li> </ol> </li> <li>4. 今後の市政運営の方針について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市長選挙におけるマニフェスト全てが4年間だけで実現するものではありません。そこでこの間の教訓をもとに、今後どのような方向・方針で臨もうとされるのか</li> <li>(2) ①「市民一人ひとりとの徹底的な対話の中で、市民の行政に対するニーズを把握し、的確かつスピーディーに対応していきます」という対話主義を今後さらにすすめていくために、どのような手立てを考えていくのか</li> <li>②職員が自らの考えをもとに先進例などを研修し、市政に反映できるようにすることが、職員の意欲・能力を高めることにもつながるのではないのでしょうか。市長の方針は</li> </ol> </li> </ol>
<p>4</p>	<p>1番 江崎 達己 (一括方式)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 活力のある本巢市を目指した取り組みについて       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 産業振興策として、本市の知名度の向上と特産品の販売向上にも繋がるPR看板を国道沿いや県道沿いに設置してはどうか。他都市の取り組みも参考にしてはどうか</li> <li>(2) さくらサミットを大いに活用し観光振興に繋げるスタンプラリーを行うことを提案し、本市への観光客の誘客推進を図ってはどうか</li> </ol> </li> <li>2. 東日本震災の被災地支援並びに防災について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 放射線量測定機の導入を図ってどうか</li> <li>(2) さくらサミット加盟都市である茨城県日立市への災害支援を行うべきではないか</li> </ol> </li> </ol>

5	2番 鏑本 規之 (一問一答方式)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市が行った多目的広場の開発に伴う土地の売買契約について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市の責任について</li> <li>(2) 市民に対しての説明は</li> <li>(3) 議会での説明について</li> </ol> </li> <li>2. 入札制度について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 企業努力によって工事価格が低減している現実から、最低入札調査基準価格以下の入札であったとしても失格にしないようにすべきでは</li> <li>(2) 健全な会社運営をしている業者に入札資格を与えるべきではないか</li> </ol> </li> <li>3. 太陽光発電・住宅リフォームの補助金等について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 財源は</li> </ol> </li> </ol>
6	3番 黒田 芳弘 (一問一答方式)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育現場（施設）における防災体制について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 避難マニュアルについて、行政（教育委員会）と学校の関係は</li> <li>(2) 避難場所（一次、二次）はどのように決められているのか</li> <li>(3) 学校は地域の避難場所にもなっているが、その対応と関連関係については</li> <li>(4) 保護者への引き渡し基準は</li> <li>(5) 防災計画、避難体制の見直しを</li> </ol> </li> <li>2. 市域の避難計画について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 避難場所の設定基準は</li> <li>(2) 現在の避難場所の安全性は</li> <li>(3) 避難計画において道路渋滞への対処方法は</li> <li>(4) さらに安全な避難場所の検討を</li> </ol> </li> <li>3. 地震に対するダムの安全性について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ダムの耐震性についての調査は</li> <li>(2) 老朽化した砂防ダムが多く見られるが、安全性は確保されているのか</li> </ol> </li> <li>4. 自治体としてのエネルギー施策について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 今夏の節電に対する総括は</li> <li>(2) エネルギー（電力）不足に対し、まず先行すべき対応策は節電をはじめとする省エネだと思いが</li> <li>(3) 公共施設での供用実態や民間での普及状況など、本市の太陽光発電の現状は</li> <li>(4) 新事業である住宅用太陽光発電システム設置整備事業導入に至る経緯と詳細内容及び普及計画は</li> <li>(5) 他地域の新エネルギー助成事業への見解と本市での可能性については</li> <li>(6) 自治体が発電システムを構築した場合、電力はどんな形で供給されるのか</li> <li>(7) 自治体の新エネルギーの開発、導入については、地域の特性を生かした新産業や観光、雇用創出など付加価値が現れるよう、有効的な活用を期待するが本市の見通しや可能性は</li> </ol> </li> </ol>

<p>7</p>	<p>4番 船渡 洋子 (一問一答方式)</p>	<p>1. 安心安全のまちづくりについて</p> <p>(1) AEDの設置状況と「いざという時のための」普及、推進について</p> <p>①本市のAEDの設置状況と設置場所の市民への周知状況は</p> <p>②更なる公共施設への設置拡充は。また貸出制度への考えは</p> <p>③有効期限があるバッテリーなどの点検状況は</p> <p>④AEDを使うのには資格はいりませんが、「いざという時に」使えるための対応は</p> <p>(2)「救急医療情報キット」の活用について</p> <p>①「緊急通報システム」に登録できる条件は何ですか。条件に合えば、全員が登録できますか</p> <p>②導入されれば、民生委員等の方が、声をかけ、コミュニケーションをとるきっかけにして、推進できると思いますが</p> <p>2. 高齢者への聴覚チェックで認知予防の充実について</p> <p>(1) 血圧を測るように、気軽に簡易チェッカーを使用して、聴覚チェックを実施できないでしょうか</p>
----------	------------------------------	--